

辻 誠太 さん

神戸大学 在学中合格

最終合格先：神戸市

LEC受講コース：2020年合格目標 速習スペシャルコース
受講形態：通信受講

私が合格・内定を獲得できた理由

相手を知り、選択集中を徹底したから

私自身、今年の4月から勉強を始めたことや、大学で体育会の部活動に所属していることから、約3ヶ月という短い期間でどれだけ効率的に集中して勉強できるかを意識していました。効率的に点数を取るためには、目標の設定と逆算、問題の取舍選択が重要です。私は闇雲に勉強するのではなく、最初に講師の方に勉強方法を聞き、志望先の傾向などを把握した上で、合格するまでの計画を綿密に立てました。合格のために取るべき点数を定めて、そこから1日単位で勉強のスケジュールを立て実行できたことが1番大きな理由だと思います。

私がLECを選んだ理由

最も合格に近い予備校だと思ったから

約3ヶ月という短い期間で合格するためには、筆記で最低ラインを取り、面接や論文などで他の受験生を上回ることが大事だと考え、面接対策の手厚いLECを選びました。実際にLECに入ってみると、Web授業は複数の講師を選択できる上にわかりやすく、分からない点は何度でも見直せました。また模擬面接や模擬グループディスカッションはコロナ対策をした上で内容が濃く、評判通り非常に手厚かったです。私はLECの授業と講師の方を信頼し、全てを任すことができたと思います。親身に相談に乗っていただいた講師の方々には本当に感謝しています。

私の勉強方法のポイント

LECの講師とテキストを信頼し、やり抜いた点

私は公務員試験について全くの素人でしたので、公務員試験のプロである講師の方を全面的に信頼し、合格するために必要なことを限なく尋ねました。筆記試験では過去問が最重要だと知り、特にアウトプットを重視した勉強を行いました。インプットは授業を1度見るだけで、その後は多少理解していなくても、問題集を解き、分からない部分のみテキストや授業で復習することを徹底しました。1周目に問題集で間違えた箇所はチェックをつけ、その部分の

みを2、3周する事で無駄のない勉強ができたと思います。また志望先の傾向を掴み、問題ごとに優先順位をつけるといった、選択と集中を行なったことも合格の大きな要因となりました。

私が公務員を目指した理由

社会に様々な角度から貢献できると思ったから

結論から言うと、公務員は直接的に人と接し、様々な仕事を通じて社会に貢献できると感じたからです。私自身、初めは公務員試験は考えておらず、民間企業への就職を目指していました。しかし就活を進める中で、大半の企業にとって”社会貢献”はあくまでも副次的なもので、まずは自社の利益が優先されるということに気づきました。そこで視野を広げた結果、仕事の目的自体が人々の生活を支えることである公務員(特に市役所職員)になろうと決断しました。神戸市役所を目指した理由は、地元であること、ジョブローテーション制であること、多くの新しい事業に取り組んでいることなどが魅力的に感じたからです。

私の面接試験エピソード

準備と慣れが大切です

私は公務員試験以前に、民間企業の面接を何度か経験していたので、面接に対しては特に抵抗はありませんでした。私が実際に市役所の面接を通じて感じたことは、準備と姿勢の大切さです。まずはどのようなことが聞かれるかを講師の方に尋ね、予想質問とそれに対する回答を考えました。また実際に講師の方や友人、親に模擬面接をしてもらい、面接官なら自分にどのようなことを聞くかを分析しました。そして実際に面接では面接官との会話を意識して、できるだけ端的にわかりやすく説明することを心がけました。面接に関してはある程度慣れることが必要なので、企業の面接も練習で受けてみることをお勧めします。